

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2023年11月11日発行
 兵庫のに研究所

11月10日の降雨(地点:明石, 23.5mm)後の調査でした。
 海域全般に、依然として大型珪藻のコシノディスカスが確認されています。窒素は、東播漁場地先で7~10 μg at/L台、東播漁場沖筋と伊保漁場で概ね2~3 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均21.3°C (平年比2.2°C、昨年比1.3°Cともに高い)。(塩分) 平均31.82psu。
 (珪藻) 海域全般に、コシノディスカスが確認されており、発生量は横ばいである。各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、二見漁場以東で100~200細胞(前回値:150~250細胞)、別府漁場以西で200~400細胞(前回値:90~350細胞)であった。また、前回(11/8)調査と同様に、小型珪藻の発生量は少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	21.5	21.3	19.1	20.0
窒素	4.9	5.5	5.8	4.8
リン	0.75	0.85	0.59	0.53

(11/8)

(11/10)

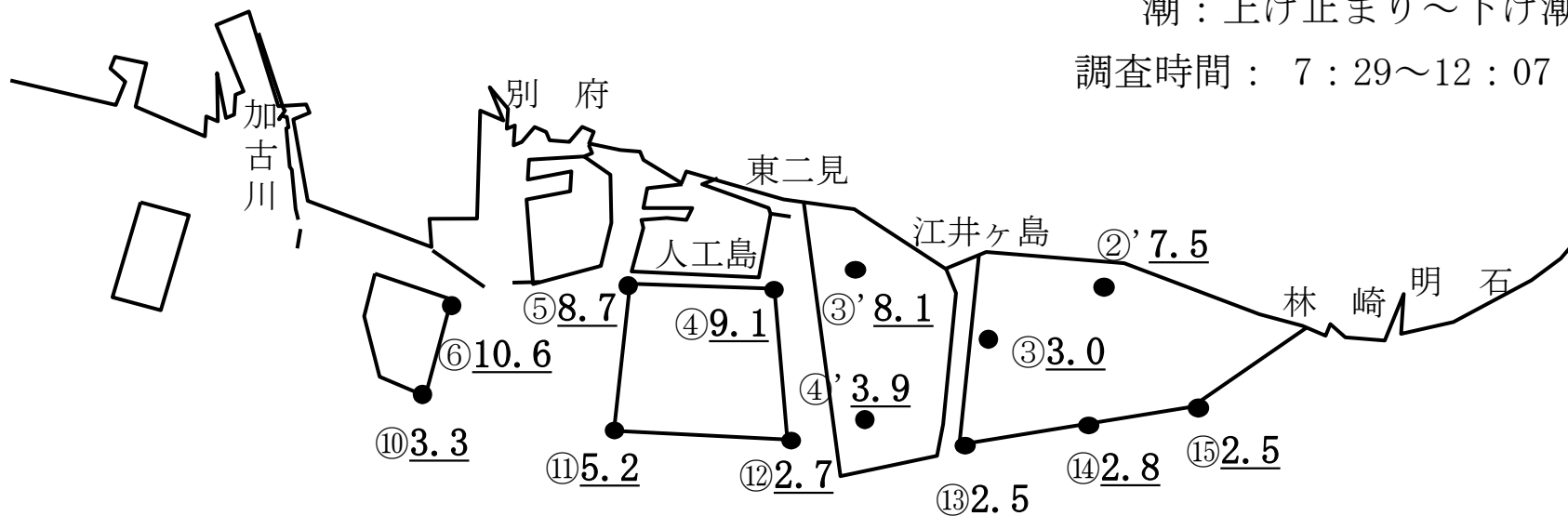
西播地先			
伊保地	窒素	2.7	伊保沖 窒素 3.0
	リン	0.82	リン 0.81

2023年11月11日調査

栄養塩(窒素)図

潮: 上げ止まり~下げ潮

調査時間: 7:29~12:07



水温図

